

吹田市立図書館窓口等業務委託事業者選定に係る評価項目と基準

(別紙2)

	評価項目	配点	評価基準
1	会社・法人概要 関連業務受託実績	15点	①図書館業務を継続して健全に担っていく規模(司書資格者を含めた人的資源)を備えているか ②公共図書館での実績は十分か
2	運営の基本的な考え方	15点	①公共図書館の役割への理解がなされているか ②多くの利用者と接する業務であることを理解し、利用者へのサービス向上の具体的提案がなされているか
3	委託業務に関わる提案	10点	①混雑時における利用者の待ち時間短縮などのサービスレベル向上のための具体的方策が述べられているか ②業務を遂行するにあたっての法令遵守義務について具体的方策が述べられているか ③利用者の安全確保等危機管理についての具体的方策が述べられているか
4	職員体制・配置計画 雇用計画、資格、経験 研修計画 配置計画 ローテーション等	25点	①司書資格を持つ職員の雇用は十分なものといえるか ②責任者、副責任者の資格、経験は十分といえるか ③図書館での業務経験のある職員を十分配置する計画であるか ④職員研修は適切に計画されているか ⑤勤務ローテーションは無理なく計画されているか、また欠員に対するバックアップ体制は十分に提案されているか
5	経費削減努力(見積)	15点	経費の削減努力は十分されているか
6	業務開始準備	10点	準備期間中における研修・引継ぎ体制は十分か
7	提案説明・企業姿勢	10点	業務受託への思いが示されているか
合計		100点	

最低限求められる水準を確保するため、最低基準点を以下のとおり、設定する。
全委員の採点合計(各委員の採点を全て合計したもの)が、総配点の100分の65(65×委員の人数)以上であること。